

施設整備の現状と課題について (基本構想 第3章)

第3章 現状と課題

第1節 ごみ処理の現状と課題

今後も本市でごみの処理を継続していく上での課題は以下に示すとおりです。

1-1 安全・安心なごみ処理の継続的確保

事故のない安全で適正なごみの処理を実施し、公害防止基準値を遵守することで、引き続き、ごみ処理に対する市民の信頼を得ていく必要があります。

1-2 安定したごみ処理体制の確保

ごみ処理施設は都市基盤施設として市民の快適な生活を確保するために必要なものです。現在に至るまで、適時・適切な施設整備、維持管理により安定したごみの処理を行ってきたことで、良好な市民生活の確保に努めてきましたが、引き続き、安定したごみの処理体制を確保していく必要があります。

1-3 ごみ処理コストへの配慮

今後、人口の減少等により、財政状況がより一層厳しくなることが予想される中で、ごみ処理施設は、建設だけでなく運転・維持管理における経済性にも配慮する必要があります。

1-4 資源・エネルギー循環への配慮

ごみの中の資源を可能な限り、再利用することや、ごみの持つエネルギーを最大限有効利用するため、資源循環やエネルギー循環に優れた処理を進めていく必要があります。

1-5 周辺環境への配慮

敷地内に十分な緑地帯を配置し、周辺環境と調和した圧迫感のない景観を創出する必要があります。

また、搬入車両が混雑した場合でも、施設内外の車両の通行に支障のない動線計画を検討する必要があります。

第2節 社会的要求事項の把握

2-1 国の基本方針

「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」という。）」において、「廃棄物処理施設整備計画」及び「廃棄物処理基本方針」を国は5年ごとに改定しています。

平成25年に閣議決定された「廃棄物処理施設整備計画」では以下の基本理念を基に3R（リデュース [Reduce]、リユース [Reuse]、リサイクル [Recycle]）の推進、災害対策、地球温暖化対策の強化を目指し、広域的な視点に立った強靱な廃棄物処理システムの確保を進めることとしています。

○廃棄物処理施設整備計画の基本的理念

- ・ 3Rの推進
- ・ 強靱なごみ処理システムの確保
- ・ 地域の自主性及び創意工夫を活かした一般廃棄物処理施設の整備

また、平成28年1月に、平成32年度を目標とした新たな廃棄物処理方針が公示されました。主な変更内容は以下に示すとおりです。

○廃棄物処理基本方針の変更事項

- ・ 減量化の目標量の改定と新たな目標の設定
- ・ 目標の達成に向けた更なる取組みの推進（食品ロス削減、ごみ有料化）
- ・ 低炭素社会や自然共生社会との統合的実現
- ・ 効率的・効果的な処理及び施設整備の推進
- ・ 災害廃棄物対策
- ・ 技術開発・調査研究の推進、人材育成等

2-2 社会的要求事項

(1) 公害防止等、環境対策の推進

ごみ処理施設では、処理のプロセスの中で排ガスや排水、悪臭、騒音、振動等による公害が発生しないよう、公害防止規制法令等を遵守し、これらに適合した施設整備を行う必要があります。

特に排ガス中のダイオキシン類をはじめとする有害物質の排出を極力最小化できる施設とするよう、技術水準と経済性の観点から検討し、水銀等の新たな規制物質についても対応する必要があります。

また、温室効果ガスの排出量の削減や、低炭素型のごみ処理システムのあり方について検討する必要があります。

(2) 施設情報の適時・適切な提供と環境学習施設等の充実

環境に対する市民の関心が高まっている中で、ごみ処理施設に対する理解を得るためにも、施設の運転状況や環境情報等は積極的に提供していく必要があります。

特に排ガス中の有害物質等の濃度等の連続測定を行うものや、発電量や温室効果ガスの発生・削減量等に関しては、随時情報更新・公開等を行うことを検討する必要があります。

また、環境学習施設や余熱利用施設等についても検討する必要があります。

(3) 施設の地域防災拠点化など、災害対策への配慮

ごみ処理施設は災害発生時において、復旧活動展開の基礎となる施設に位置づけられていることから、災害対策への配慮が必要となります。また、平成 25 年 5 月に閣議決定された「廃棄物処理施設整備計画」では、地域の核となるごみ処理施設において廃棄物処理システムの強靱性を確保することにより、「地域の防災拠点として、特に焼却施設については、大規模災害時にも稼働を確保することにより、電力供給や熱供給等の役割も期待できる。」と記載されており、交付金制度の充実も図っています。

以上のことから、ごみ処理施設を災害に強い施設として整備するだけでなく、地域防災拠点としての役割についても、検討する必要があります。